

日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議
報告書

日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議

令和 7 年 9 月 1 日

目 次

はじめに	1
1. 日田市立淡窓図書館が目指す図書館像	
(1) 基本理念	2
(2) 基本理念につながる5つの柱	3
2. 会議の経過	4
3. 資料編	5
日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議設置要綱	6
日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議委員名簿	7
子どもアンケート集計結果	8
会議資料(議事録の概要・要点含む)	
第1回会議資料	16
第2回会議資料	39
第3回会議資料	68
第4回(書面開催)資料	90
第5回会議資料	101
最終報告書確認資料	112

はじめに

日田市立淡窓図書館は築後 36 年が経過し、施設・設備が老朽化していることに加え、サービスの対象となる地域も平成 17 年 3 月の市町村合併により広くなっています。また、このような中、従来とは異なった機能を持つ図書館が全国各地にできており、これらを参考に、日田市の図書館サービスを近年の多様化する市民ニーズにあったものにする必要があります。

日田市教育大綱は「未来を切り拓き、ふるさとを愛する人づくり」を基本理念としています。また、第6次日田市総合計画第3期基本計画の教育・文化(3)生涯学習の充実の中の図書館では「図書館利用者に対するレファレンスサービスの向上に努めるとともに、新たな役割や機能をより一層充実させるため、図書館の在り方を見直し、今後の方向性について検討を行います」を基本方針としています。

そこで、令和 6 年 4 月、公募市民を含め学識経験者、福祉関係、教育関係、オブザーバー等 15 人の委員からなる「日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議」(以降、「市民検討会議」という)を設置し、図書館の現状と課題、どのような図書館であるべきか議論を重ね、先進地視察や子どもアンケートを実施しながら、今後の在り方について検討してまいりました。

「市民検討会議」で出された多くの貴重な意見をもとに、日田市のまちづくりにつなげるため日田市立淡窓図書館が”目指す図書館像”を掲げ、報告書としてまとめました。

本報告書を今後の図書館サービスの改善に役立ててもらうとともに、”目指す図書館像”の実現に向けて、積極的に取り組んでいただくことを期待します。

令和 7 年 9 月 1 日
日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議

I. 日田市立淡窓図書館が目指す図書館像

(1) 基本理念

日田市立淡窓図書館は、地域住民のための施設として、多様な資料を収集し、図書の貸出をはじめとする様々なサービスを提供することで、地域社会に貢献してきました。

しかし、社会の変化に伴い、図書館には従来の本を借りる、静かに過ごす、調べものをするという役割に加えて、「友達と話し合いながら学べる」「活動成果を発表したり作品を展示できたり」「子どもたちが安心して過ごせる」「自宅にいながら情報にアクセスできる」といった、住民の多様なニーズに応えることが求められています。

そこで、これからの中窓図書館はどんな図書館だったらいいのか、従来とは違う今後の図書館の在り方について、「市民検討会議」で議論したり、小学生・中学生を対象に「子どもアンケート調査」を実施したりして意見や要望を募りました。それらの中で導き出された図書館のあるべき姿は、以下のとおり、5つにまとめられます。

1. 子どもたちの学びを深め、豊かな心を育む
2. 利用しやすい、行きたくなる
3. 郷土の歴史と文化の学びを支える
4. 地域との連携や住民の交流を促進する
5. 情報発信の強化とデジタル化を推進する

これらの市民の声と未来への展望を踏まえ、淡窓図書館では、すべての市民が図書館の持つ情報や多様な機能、そして心温まるサービスを享受できるようにするとともに、地域活動と学びを支え、さらには地域の魅力と情報を発信する拠点となることを目指し、以下の基本理念を掲げます。

『市民に親しまれ、学びとまちづくりを支える「人づくり」の拠点』

なお、前述の1.から5.の内容は、基本理念につながる5つの柱（取り組むべき方向性）として、次頁に提案します。

（2）基本理念につながる5つの柱

（1）基本理念を実現するため、次の5つの柱を日田市立淡窓図書館が目指す図書館像の方向性とします。

I 子どもたちの学びを深め、豊かな心を育む

- 親子で気軽に来られる環境（声を出せる部屋など）づくり
- 読書以外の興味を引き出すイベント（映画放映など）の実施
- 楽しめる場所（フリースペース、マンガの閲覧、ボードゲームなど）づくり
- 関係機関と連携した学習活動の支援（団体貸出、学びにつながるイベントなど）

II 利用しやすい、行きたくなる

- サイレント部屋の設置や館内に音楽（BGM）が流れる環境づくり
- 読書や勉強に適した一人用デスクスペース（窓際）などの整備
- くつろげる場所（日田杉のベンチ）や飲食スペースなど、人が集まる場づくり
- 会話ができる学習スペース、グループ会議室などの整備
- アウトリーチサービス（利用困難者などに対する活動）の展開

III 郷土の歴史と文化の学びを支える

- 日田市特有の歴史・文化・芸術等郷土資料の収集・保存と活用
- 郷土資料等のデジタルアーカイブの構築

IV 地域との連携や住民の交流を促進する

- 図書資料の貸出・返却可能な分散拠点（公民館など）の拡大
- 企業やまちづくり・民間団体と連携したイベントなど、来館のきっかけ、仕組みづくり
- 地域全体で図書館の活用（作品の発表の場、地域移動支援との連携など）を推進

V 情報発信の強化とデジタル化を推進する

- SNS等、様々な広報手段を活用した図書館の情報発信を強化
- ICタグの設置や自動貸出機など、館内設備のデジタル化
- インターネットに対応した電子書籍やオーディオブックの導入

2. 会議の経過

回	開催日	内容
第1回	R6.07.18	(1)市民検討会議の概要について (2)開催スケジュールについて (3)視察先について (4)意見交換 ・論点①淡窓図書館に対する思い(イメージや印象など)
第2回	R6.10.24	(1)意見交換 ・論点②市民が利用しやすい図書館とは (こんな図書館だったら) ・論点③必要な新たなサービスや機能・施設環境とは (バリアフリー、デジタル化等) (参考)淡窓図書館の現状と課題について 令和元年度アンケート結果について
	R7.01.30	「先進地視察」 1. 佐賀県基山町立図書館 2. 福岡県筑後市立図書館
第3回	R7.02.06	(1)今までの会議議事録・要点と子どもアンケート結果報告 ・第1回、第2回議事録・要点 ・子どもアンケート集計結果と総括 ・論点④子どもたちにとっての図書館とは (2)意見交換 ・議事(1)に対する意見及び視察の感想 ・目指す図書館像(素案)
第4回	R7.03.28	「書面開催」 ■報告書(案)- 表紙、目次、はじめに 1. 日田市立淡窓図書館が目指す図書館像(案) (1)基本理念 (2)基本理念につながる5つの柱(案) (参考)第3回会議議事録の概要・要点
第5回	R7.05.15	議案1 報告書(案)、目次、はじめに 議案2 1. 日田市立淡窓図書館が目指す図書館像 (1)基本理念 (2)基本理念につながる5つの柱 (参考)第4回書面開催<議案>の回答まとめ

3. 資料編

- ・日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議設置要綱
- ・日田市立淡窓図書館の今後の在り方市民検討会議委員名簿
- ・子どもアンケート集計結果
- ・会議資料（議事録の概要・要点含む）

※報告書は、日田市立淡窓図書館のホームページで公開

<https://www.city.hita.oita.jp/soshiki/kyoikucho/shakaikyoikuka/toshokan/riyo/kongo.html>

